

科目名 (英)	社会の理解 (Concept in Society and Social Security System)	必修 選択	必修	年次	1	担当教員
学科・コース	介護福祉士科	授業 形態	講義	総時間 (単位)	60	開講区分 曜日・時限
						前期・後期 月曜、3時限目

【授業の学習内容】

- ①個人が自立した生活を営むということを理解するため、個人、家族、近隣、地域、社会の単位で人間を捉える視点を養い、人間の生活と社会の関わりや、自助から公助に至る過程について理解できる。
- ②我が国の社会保障の基本的な考え方、歴史と変遷、しくみについて理解できる。
- ③介護に関する近年の社会保障制度の大きな変化である介護保険制度と障害者総合支援法について、介護実践に必要な観点から基礎的知識が習得できる。
- ④介護実践に必要とされる観点から、個人情報保護や成年後見制度などの基礎的知識が習得できる。
- ※実務者経験：福祉施設等に所属する。主業務は高齢者の相談支援、マネジメント業務を担当している。

【到達目標】

※家庭生活の基本機能を理解できる。家族・地域・社会組織との関係が理解できる。介護福祉士と家族・地域・社会が理解できる。

「家庭生活の基本機能」、「家族について」、「地域について」、「社会、組織について」、「ライフスタイルの変化」、「社会構造の変容」、「生活支援と福祉」、「社会保障の基本的な考え方」、「日本の社会保障制度の発達」、「日本の社会保障制度のしくみの基礎的理解」、「現代社会における社会保障制度」、「介護保険制度創設の背景及び目的」、「介護保険制度の動向」、「介護保険制度のしくみの基礎的理解」、「介護保険制度における組織、団体の役割」、「介護保険制度における専門職の役割」、「障害者総合支援制度創設の背景及び目的」、「障害者総合支援制度のしくみの基礎的理解」、「障害者総合支援制度における組織、団体の機能と役割」、「個人の権利を守る制度の概要」、「保健医療福祉に関する施策の概要」、「介護と関連領域との連携に必要な法規」、「生活保護制度の概要」について理解できる。

授業計画・内容

1回目	「社会の構造について」…自分達の生活についてその構造的な面から理解できる。
2回目	「家族とは」…家族の構成及びその役割について理解できる。
3回目	「地域共生社会と個人①」…地域共生社会とそこで生活している個人のつながりについて理解できる。
4回目	「地域共生社会と個人②」…地域共生社会と地域包括ケアの役割について理解できる。
5回目	「現代におけるライフスタイルの変化」…現代社会における日本人のライフスタイルを、それぞれの世代ごとに理解できる。
6回目	「生活の支援と福祉の体系」…生活支援における福祉の役割や生活の中の福祉体系について理解できる。
7回目	「社会保障の基本的な考え方」…社会保障の概要が理解できる。
8回目	「日本の社会保障制度の発達」…日本の歴史における社会保障制度の発展について理解できる。
9回目	「日本の社会保障制度のしくみ①」…日本医療保障制度について理解できる。
10回目	「日本の社会保障制度のしくみ②」…日本の生活保障について理解できる。
11回目	「日本の社会保障制度のしくみ③」…日本の社会福祉における各保障について理解できる。
12回目	「現代社会と社会保障制度」…現代社会と社会保障の関係について理解できる。
13回目	「介護保険制度の創設と背景」…日本の介護保険制度が成立されるまでの歴史とその動向を理解する。
14回目	「介護保険制度のしくみ①」…介護保険の仕組み(保険者と被保険者)について理解できる。
15回目	「介護保険制度のしくみ②」…介護保険の流れとサービス内容について理解できる。
16回目	「介護保険制度に関わる組織とその役割」…介護保険と行政の役割及び指定事業者について理解できる。
17回目	「介護保険制度における専門職の役割」…福祉専門職の役割と介護保険の関係について理解できる。
18回目	「介護保険制度の動向①」…制度設立後の介護サービスの種類や内容の問題点や改善点について理解できる。
19回目	「介護保険制度の動向②」…制度改革と介護予防の概念について理解できる。
20回目	「障害者の自立と支援制度」…障害者総合支援法の概要について理解できる。
21回目	「障害者総合支援制度のしくみ①」…障害者総合支援制度創設の背景及び目的について理解できる。
22回目	「障害者総合支援制度のしくみ②」…障害者総合支援制度のしくみの基礎部分(サービスの種類、内容)について理解できる。
23回目	「障害者総合支援制度に関わる組織とその役割」…障害者総合支援法に関わる団体の役割、支給のプロセス、給付と利用者負担について理解できる。
24回目	「人々の権利を保護する諸制度」…個人の権利を守る制度の概要について理解できる。
25回目	「保健医療にかかわる諸施策①」…高齢者保健医療制度について理解できる。
26回目	「保健医療にかかわる諸施策②」…生活習慣病及びその他の健康づくりのための施策について理解できる。

27回目	「医療にかかわる法と諸施策」…医療関係者及び医療関係施設に関する法規について理解できる。
28回目	「生活を支える諸制度のあらまし①」…生活保護制度の理念と目的について理解できる。
29回目	「生活を支える諸制度のあらまし②」…生活保護制度の利用のしくみについて理解できる。
30回目	「高齢者・障害者の住生活を支援する諸施策」…高齢者及び障害者の住環境に関する政策について理解できる。
準備学習 時間外学習	準備学習…授業に臨むにあたって、教科書の内容を熟読しておく必要があります。 時間外学習(復習)…各単元の講義後に確認テストを実施します。講義の復習が必要です。
評価方法	成績の評価は、「試験」の点数で100点満点とする。「試験」には科目試験や中間試験、小テスト等の臨時試験の評価などが含まれる。
受講生への メッセージ	
【使用教科書・教材・参考書】	
教科書：新・介護福祉士養成講座②「社会と制度の理解」（中央法規出版）	